

ジャーナリスト・鈴木勝比古さん同行・解説

旅行代金 2018年8月22日 発 239,000 円

一人部屋追加料金 39,000 円

定員 25名 (最低実施人員15名) 添乗員同行 申込み締切 2018年7月25日(水)

日次	月日	曜	都 市	現地時刻	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事	
①	8月22日	水	成田・関空発 ハノイ着	午前 午後	航空便	空路、ベトナムの首都ハノイへ (集合：成田8時頃/関西8時半頃) 着後、専用車でホテルへ 夕刻：鈴木勝比古さんの講演	〈ハノイ泊〉	B-X L-機 D-RL	
②	8月23日	木	ハノイ	午前 午後 夕方	専用車	ハノイ市内見学 植民地からの独立の軌跡をたどる ◎一柱寺 ◎バディン広場 (ホーチミン廟 外観) ●B52博物館 ◎旧オペラ座 枯葉剤被害者の子どもたちがいるハノイ国際友好村で交流 OP：水上人形劇鑑賞	〈ハノイ泊〉	B-H L-RL D-RL	
③	8月24日	金	ハノイ発 ダナン着 / 発 ホイアン着	午前 午後	航空便 専用車	空路、中部最大の都市ダナンへ 陸路、世界遺産に指定された中世の古い町並みが残る ホイアンへ 『海のホーチミンルート』民衆の闘いを知る関係者と懇談 夜は月に1度のランタン夜祭りを見学	〈ホイアン泊〉	B-H L-RL D-RL	
④	8月25日	土	ホイアン		専用車	【世界遺産】ホイアン旧市街見学 御朱印船時代(16~7世紀)の日本人町が残る 旧市街を見学 ●中華会館 ◎来遠橋 ◎日本人墓地 など 午後：自由行動	〈ホイアン泊〉	B-H L-RL D-RL	
⑤	8月26日	日	ホイアン発 ダナン着 / 発 ホーチミン市着	午前 午後	航空便 専用車	陸路、ダナン空港へ移動 空路、南部の都市・ホーチミン市へ 着後、ホーチミン市内見学 ●戦争証跡博物館 ●統一会堂 ◎中央郵便局	〈ホーチミン市泊〉	B-H L-RL D-RL	
⑥	8月27日	月	ホーチミン市発 フォックハイ ホーチミン市	午前 午後 夜		「海のホーチミンルート」秘密の船着き場があった フォックハイへ～元船長の方と懇談 夕食後、空港へ	〈機中泊〉	B-H L-RL D-RL	
⑦	8月28日	火	ホーチミン市発 成田・関空着	午前	航空便	空路、帰国の途へ 帰国 (空港到着：午前7:00~8:00頃予定)		B-機 L-X D-X	
			B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食、OP=オプション・ツアー(希望者参加の小旅行、別途料金) ●=入場、◎=下車観光、○=車窓						

ツアーの特色

- ◇「海のホーチミンルート」秘密の船着き場があったフォックハイで元船長の方と交流
- ◇ホイアンでは月に1度、満月の夜に開催される幻想的なランタン祭りを見学
- ◇なぜ小国ベトナムが大国アメリカに勝利できたのか、民衆の戦いを知る関係者と懇談

利用航空会社

ベトナム航空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名
ハノイ	ランビエン
ホイアン	ビーチリゾート
ホーチミン	マジェスティック、グランド、ニューワールド
	または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

国際航空料金（エコノミークラス）
 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
 航空機による手荷物運搬料金
 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

超過手荷物料金
 クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
 出発空港施設使用料、保安料 成田：2,610円 関西：3,040円
 お一人部屋追加料金 39,000円
 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
 燃油サーチャージ 6,540円 (2018年3月現在)
 現地空港税 3,270円
 渡航手続費用：旅券印紙代
 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



講師紹介：鈴木 勝比古

(すずき かつひこ)

【プロフィール】1970年代に特派員としてベトナム戦争の激化するハノイへ駐在。以後、東欧・アジアなど世界各地をまわり激動の時代を報道し続ける(最近では2005年～2007年にもベトナムに滞在)。ベトナムの戦中・戦後を知り、現代のベトナム事情にも精通するジャーナリスト。



ホイアン



戦争証跡博物館



ホーチミン廟(ハノイ)